

目標達成計画

作成日：平成 24 年 9 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	月1回の伝達研修や技術研修などを行っている、新職員が入社した時に指導する職員を決めてはいるが休日などで指導ができない状態もある、他の職員が同一の指導が出来る様、介護の知識・介護技術向上又情報の共有を計りたい。	『グループホームは何の為にあるのか』の基本的な援助内容を理解し、職員の介護の知識・介護技術の向上又認知症の理解を深める。情報の共有をすることにより同じサービス提供をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃より職員間や連絡帳等で情報交換する。 ・研修などで知識や技術の向上をする。 ・日頃から意見交換が出来るような環境を作る。お互いにフォローしあえる、チームワーク作りをする ・介護計画を理解し計画に沿った支援をする。 	5ヶ月
2	38	日頃より入居者様本位・優先をしている、又自立支援の為に残存機能の把握をしADLの維持をするよう支援をしているが、出来ることを職員がしていることがある。お世話をするのではなく介護のプロとして支援する事を理解してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の自己決定を優先する。 ・出来る事支援すれば出来る事を入居者様と共に行う。 ・業務より入居者様の希望、要望を優先する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寄り添うような介護の中で自己決定を促す。 ・入居者様の能力を把握し、自尊心を傷つけないよう出来ることを支援する。 ・入居者様の問いかけにすぐに対処する。 	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。